

皇學館大学・鳥羽市 包括連携協定調印



皇學館大学と教育や地域振興で協力

市は1月27日、伊勢市の皇學館大学と人材育成と地域活性化を目的とした包括連携協定を結びました。この協定は、地域の歴史や文化の振興、地域の活性化、教育の充実、福祉の推進などで協力することを確認したものです。

今後は、学生や大学職員が市の行事や市民活動へ参加したり、地元企業への就業体験などを実施することで地域の活性化に寄与していきます。



地元産のサワラのおいしさを子供達に！

1月28日、鳥羽HOSUプロジェクト協議会が地元でとれた魚のおいしさや魅力を知ってもらうため、市内の小中学校を中心とした16施設の給食に鳥羽産の「サワラ」を提供しました。同協議会の学校給食への食材提供は、昨年度の「タイ」に続き第2弾となりました。加茂小学校では、野菜とマヨネーズソースで焼いた「サワラのカラフル焼き」がメニューとして登場し、笑顔で味わった子どもたちから、「サワラっておいしい」、「サワラって始めて食べた」などの嬉しい声がたくさん聞こえてきました。



第9回美しい国三重市町対抗駅伝

2月21日、第9回美しい国三重市町対抗駅伝が開催され、県内29の全市町が参加しました。選手たちは、三重県庁（津市）から県営総合競技場（伊勢市）までの約42kmを郷土から託されたタスキをつないで走り抜きました。

鳥羽市代表チームは、総合18位（タイム2時間32分35秒）でゴールしました。沿道からは、多くの声援が送られ、選手たちは最後まであきらめずに頑張りました。



伊勢志摩サミット108日前イベント

伊勢志摩サミット開催まで108日前となった2月8日、鳥羽市観光キャンペーンガールの中川静香さんと鳥羽市のゆるキャラ『ジュジュ』と『トパティ』が、相模町の神明神社で、伊勢志摩サミットの成功と世界の女性の活躍を祈願しました。

また、「花いっぱい歓迎景観づくり」が行われ、市民約50人が鳥羽駅周辺にパンジーやビオラなどの花を植え、色鮮やかに飾りました。